

プラザ棟の紹介

プラザ棟には、みんなの家から出された粗大ごみ(タンスや机など)を修理して再使用できるようにする「再生品工房」や「再生品展示コーナー」とごみ処理やリサイクルもしくみなどについて学ぶ研修室や環境学習コーナーがあります。



■再生品展示コーナー



■浴室(余熱利用施設)



■研修室



■環境学習コーナー

ごみを燃やす時の熱を回収して工場棟とプラザ棟の冷暖房や浴室などの給湯に利用しています。

伊賀南部クリーンセンター

〒518-0296 三重県伊賀市奥鹿野1990番地
TEL 0595-53-1120 FAX 0595-53-1125



ごみを減らす3つのキーワード

ごみを出した後に、リサイクルをすることは大切です。でもそれだけでは不十分で、ごみの量が増えくると環境に悪い影響を与えたり、たくさんのお金もかかってしまいます。だから、ごみを出す前に下に書いてあるような「ごみを減らす」心構えが大切です。そのキーワードが“R”で始まる3つの言葉なんだよ！

R リデュース Reduce
ごみを減らす

使い捨て商品を買うことを控えたり、マイバックで買い物をするなどで、ごみを家庭でつぐらないようにしましょう。

R リユース Reuse
くり返して使う

あなたにとって必要なものでも、他の人にとっては必要な物なのかもしれません。まだ使えるものは捨てる前に再利用を考えよう。

R リサイクル Recycle
資源化して再利用する

びん、かん、古紙などを分別して出すと、それらのごみは加工され原料として再び生まれ変わります。

ねん くみ
なまえ



伊賀南部クリーンセンター

中ではどんなことが行われているかな？
僕たちと一緒に見に行ってみよう！



みなさん、ようこそ！
ここが伊賀南部
クリーンセンターだよ。



伊賀南部環境衛生組合



伊賀南部クリーンセンター(工場棟)の紹介

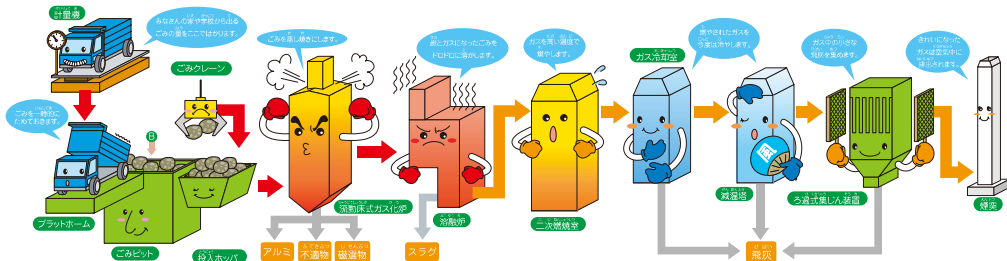


伊賀南部クリーンセンターでは、名張市及び伊賀市青山地区から出されるごみを処理しています。クリーンセンターは、1日に燃やすごみ95tを処理できる焼却施設と燃やさないごみやびん・缶・ペットボトルなどの資源を含め45.5tを処理できるリサイクル施設があります。

焼却施設では、煙や臭いなどで周辺の環境に迷惑をかけないよう約1300℃の高温で処理するガス化溶融処理という新しい技術を導入し、安全運転に心がけています。

リサイクル施設では、燃やさないごみや粗大ごみから鉄やアルミなどの資源物を回収しています。また、みんなの家から分別して出されたびんや缶・ペットボトルやプラスチック製容器包装などの資源物を圧縮・梱包して再利用できるようにしています。

焼却施設のしくみ



リサイクル施設のしくみ

